

地域で増やそう子どもの体験

子どもがたくましく成長するためには、自然や色々な人との関り、達成感を味わい自信を付けることや失敗しても乗り越えることなどの体験が不可欠です。

しかしながら、文部科学省は「少子化や子供たちの生活の多様化、家庭環境の変化等により、子供の体験活動の場や機会は減少傾向となっている」「新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、子供の体験活動の減少に拍車がかかっている」「学校以外の公的機関や民間団体等が行う自然体験に関する行事に参加した子供（小学1年～6年生）の割合（％）は、平成21年度から令和4年度の13年間で54.7％から36.7％に減少している」と示しています。

今、地域に求められることは子どもの体験の場を作り出すことではないでしょうか。

子どもの体験の場を作りたいけれど

指導できる人が
いない！

何をやってら
いいの？

安全が心配！

水郷小見川青少年自然の家が応援します！

所員の派遣

創作活動や野外活動、レクリエーションゲームなどの指導や保護者等への研修会などに、所員を講師して派遣します。

企画等の相談

企画の立て方や安全管理の方法など、体験活動事業に必要なことについて、所員が相談に当たります。

共催事業の実施

本所を会場に体験活動事業を実施する場合、担当所員が企画から当日の運営補助や指導に当たります。

教育委員会・青少年育成部局、公民館・青少年センター、子ども会
学校のPTAの皆様

電話で問い合わせ

実施の判断

担当所員の決定

ご担当者と担当所員が
相談

＜問い合わせ＞

千葉県立水郷小見川青少年自然の家（指定管理者：小見川フィールズパートナーズ）

〒289-0313 香取市小見川5249-1

TEL：0478-82-1343 FAX：0478-82-1440

担当：小林（こばやし）、渡部（わたなべ）